



佐土原ロータリークラブ週報



会 長：佐藤 高元 **幹 事**：太田 忍
副 会 長：梶田與之助 **会報委員長**：林 厚雄
会 計：村岡 博
事 務 局：〒880-0211 宮崎市佐土原町下田島 11703-18
 TEL：0985-62-7833 FAX：0985-62-7877
 携帯：090-9596-6114 吉野由里子
例 会 日：毎週水曜日
例 会 場：ハイビスカス ゴルフクラブ
 TEL：0985-73-0109

6月27日プログラム予定・・・特別休会
 6月30日プログラム予定・・・年度末懇親会

第980回 平成19年6月20日(水)

- 本日のプログラム
- 1. 点 鐘
 - 2. ロータリーソング
「奉仕の理想」
 - 3. 会長の時間
 - 4. 幹事報告
 - 5. 会長・幹事退任挨拶
 - 6. 点 鐘

1900年の初め、産業の隆盛と労働争議に荒れるシカゴの町で、ポールハリスは嘆いていました。「どこにも人は居る。しかし、友達はどこにも居ない」この疎外感を克服しようと3人の知人と最初の会合を開いたのがロータリーの始まりとされています。それから100年が過ぎて、今では世界中の国々で恵まれない人々に光を当てようと、多くのロータリアンが活躍しています。その求めるのは「超我の奉仕」であります。

2680地区パストガバナー深川純一氏は「ロータリーは、ロータリアンを育てる。」という講演で次のように述べています。

「ロータリークラブはロータリアンに奉仕の心を育てるところです。言わばロータリークラブは、学校みたいなところ。クラブの例会で、自己研鑽、切磋琢磨して、ロータリアンの人格が向上するのです。」

確かに良い学校であれば、良い生徒が育ち、良い家庭であれば良い子供が育つと同じように、良いクラブであればよいロータリアンが育つこととなります。良いクラブであるためには、みんなで学びあう楽しさ、奉仕の心を磨き、高めあう楽しさがクラブの中に満ち溢れていなければなりません。また、楽しいクラブであれば、入会者は増え、逆に退会者は少なくなっていく。そのことは、すべてのクラブ運営の目標でもあります。深川氏はさらに・・・

「楽しさと言ってもいろいろありまして、酒を飲むこと、旅行、歌を歌うこと、全て楽しいことです。しかし、これは感性的な楽しみ、感性的な親睦であります。ロータリーで言うところの楽しさ、親睦と言うのは、これとは違います。己の足らざるところを他の「裏へ続く・・・」

第979回の記録 平成19年6月13日
 ★ 会長の時間 佐藤 高元 君
 皆さん今日は、本当に一年間有難うございました。43回「会長の時間」につきあっていただいたこととなります。皆様のご支援に支えられながら何とか最後までたどり着くことが出来ましたことを、心から感謝申し上げます。
 先日来、自宅の机の周りに散乱しているロータリー関係の資料を整理しています。今までは、必要に迫られて目を通していた資料ですが、また一年前のように積んでおくだけに戻ってしまうであろうと、反省の思いをしながら整理をしています。
 会長として、一年経過しましたが、ロータリーの求めるものは広く深く、その何分の一にもたどり着くことが出来ませんでした。つい、分かったふりで通したことも多々あり恥かしい次第であります。
 「ロータリーは何のために存在するのか」私にとって始めから終わりまで大きな課題でした。

ロータリアンから学びあう楽しさ・親睦であり、是は、クラブの中の集団で磨くのであります。ロータリアン同士がクラブの中で磨かれていくのです。」と楽しさについての考えを述べています。感性的な楽しさよりも、精神的な楽しさ、お互いの心の高まりを期待しているのがロータリーの楽しさであります。ロータリーはまさに、「20世紀の申し子である」と言った人がいます。生まれて100年、時代の波を乗り越えて21世紀までたどりつきました。これからもロータリーは、新たな問題を解決しながら更に発展をしていくでしょう。

クラブ会長として、迷っている間に、実績の無いままに、一年が経過しました。自分なりに「ロータリークラブは一人ひとりの心を磨くところ。」と結論付けて、私の年度の締めくくりと致します。一年間のご協力に対し重ねてお礼を申し上げます。有難うございました。

★ 2730 地区 大迫 三郎 ガバナー補佐



※お話の内容は、次週に掲載させていただきます。

★幹事報告 太田 忍 君
○GSE メンバー帰国報告会の依頼を申請します。
○国際ロータリー為替レート7月分1ドル=122円

★クラブ奉仕委員会報告 岩下 廣美 君
○6月30日チャリティボーリング大会参加案内

★社会奉仕委員会報告 柳田 光寛 君
○今年度、あじさい賞授賞式の案内

★岩切正司ガバナー補佐エレクト
○2007～2008年度IM開催についての報告

♪ハッピーメッセージ♪

♪6月2日で58歳になりました。これからもゴルフを通じて体力作りをやっていきます。

(吉田 康一郎)

♪今年で20年目です。月日がたつのは本当に早いもので家内にも子供にも恵まれ幸せな20年でした。これからも家族を大事に頑張ります。全てに感謝!!

(荒武 義博)

★ 会員卓話 郡司 武俊 君
「歯周病菌の怖さ知って」

(歯周病とは)

口腔内の常在菌である歯周病菌の慢性感染による病気である。歯の周りにある組織(歯肉、歯槽骨)がじわじわと崩されていく、歯肉の腫れ、歯肉と歯の間から出血、俳膿を認め、さらに進行すると歯槽骨(歯の周りの骨)が吸収して動揺し抜け落ちます。

(歯周病と全身疾患)

①循環器疾患 歯周病菌が歯と歯肉の間から簡単に血中に入り、全身を駆け回って、さまざまな悪さをします。

②早産

③糖尿病

④誤嚥性肺炎「中略させていただきます」

歯周病は口腔内だけではなく全身に悪影響を与えます。症状が出てからではすでに遅い時もあります、歯周病の恐ろしさを自覚していただき、予防処置を心がけましょう。

郡司歯科院 院長 郡司武俊

～ MEMO ～

出席状況 第975回 平成19年5月23日

会員数	30名	欠席者数	6名
出席者数	24名	メイクアップ	4名
出席率	80.0%	修正出席率	93.0%

言動はこれに照らしてから

■ 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか